

今回のインタビューは、海田鼓童子代表の長谷川勉さんにお願ひしました。

聞き手／渡辺 善隆 委員



海田鼓童子はどのような活動をされていますか？

海 田鼓童子は海田町民文化振興会や地域の皆さまの支援をいただきながら、海田町における和太鼓文化の伝承と、青少年の健全育成を目的に平成十八年に結成いたしました。団員は小学一年生から中学三年生までの三十名で、海田町民センターで月四回の練習を行っています。演奏活動は、海田町や近郊のお祭りやイベントへの参加、養老施設の慰問など、年間二十回程度行っています。

指導するに当たっていちばん大事にされていることは何ですか？

ま ずは、楽しく太鼓が叩けることが一番です。もちろん、礼儀作法や団としてのチーム

ワークを大切にしながら、すべての子どもたちと一人ひとりと向き合い、それぞれの子どもが自分の力を発揮できるよう指導することを心がけています。今年初めて卒団した高校生が後輩指導に手助けをしてくれていました。結成時に目標とした伝統ある和太鼓クラブの姿によく近づいてきました。

国民文化祭への出場など、大きなイベントへ参加しておられますが、子どもたちはどんなことを学んだと言っていますか？

国 民文化祭では日本中から選りすぐられた和太鼓集団に混ざり、唯一小中学生の和太鼓クラブとして堂々と演奏を行い、ファイナーではプロの和太鼓奏者との共演という貴重な体験を得ることができました。多くの子どもたちは、全国の

和太鼓、子どもたちが輝くまちづくり

かい た つ み とう じ
海田鼓童子代表
は せ が わ つ と む
長谷川 勉さん

和太鼓奏者の礼儀正しさと迫力ある演技を目の当たりにし、自分たちの未熟さを感じたようです。今後の演奏活動にこの経験を大いに生かしていきたいと言っています。

最後に海田鼓童子のPRも兼ねて一言お願いします。

現 在、今年の「けんみん文化祭」への出場をめざし、新曲の練習を始めています。もう一度全国大会の舞台に立てるよう頑張りますので、応援をよろしくお願ひします。また、十月十七日には海田鼓童子が中心となって海田総合公園で「第四回海田和太鼓フェスティバル」を開催しますので是非ご来場ください。最後に、「海田鼓童子」は団員を募集中です。小中学生で入団をご希望の方は海田町民センターまで見学に来てください。

今後ますますのご活躍を期待しております。本日はお忙しいところ、ありがとうございました。

